

審議会委員意見への対応方針【基本計画(各論)】

No.	ページ番号	施策番号	施策名	項目	修正前	審議会にていただいた意見	事務局の考え方
1	17	1-1-1	市民主体のまちづくりの推進	現状と課題	■地域コミュニティの中心的な役割を担う自治会・町内会をはじめ、そのほか地域コミュニティに関わるさまざまな組織の加入促進、充実を図ることで、地域コミュニティの活性化・再編に向けた取組を充実させることが必要です。	■3点目の文中に「ふれあいのまちづくり」を追加記載いただけないでしょうか。 ■3点目～ 地域コミュニティの中心的な役割を担う自治会・町内会をはじめ、ふれあいのまちづくりなど、地域コミュニティに関わる・・・ 社会福祉協議会では市民主体のまちづくりの活動として、「ボランティア・市民活動センター」と「ふれあいのまちづくり」があります。「ふれあいのまちづくり」については、現「地域福祉計画」で、協議体と並んで地域ベースのネットワークとして記載があります。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
2	17	1-1-1	市民主体のまちづくりの推進	現状と課題	■市では、行政サービスによるエリア(圏域)の再構築の検討や「学校を核とした地域づくり」等の地域コミュニティに関するさまざまな施策を進めています。地域協力ネットワークの充実とあわせて、育成会やおやじの会といったテーマ型コミュニティの活性化やコミュニティ同士の連携が求められています。	■4個目「テーマ型コミュニティ」という表現は一般的なものですか？もう少しわかりやすいと思います。 また、育成会、おやじの会に触れられていますが、社会教育課で進めている各小学校にある学校施設開放運営協議会も地域活性を意識した地域生涯学習事業を20年近く続けています。地域協力ネットワークの立ち上げの際、学校施設開放運営協議会(運協)に声がかからなかったことから、何となく地域協力ネットワークと平行線のまま過ぎている運協が多いように感じますが、今後は連携体制が取れると良いと思います。 同様に社会福祉協議会が進めているふれあいのまちづくりという住民懇談会も地域の活性化を目指して活動してきました。こちらは庁内ではないですが、連携が取れると良いと思っています。以上のことから現状と課題の中に学校施設開放運営協議会やふれあいのまちづくり(小学校区にある住民懇談会)という記述も加えた方が良いと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
3	20	1-1-2	協働のまちづくりの推進	目標の実現に向けた取組み内容	② 地域の多様な主体との連携・協働によるまちづくりの推進 政策形成過程において、多様な立場の市民の意見を的確に取り入れるために、西東京市市民参加条例に基づき、審議会などにおける市民公募枠の確保やさまざまな世代を対象とした市民ワークショップの実施など、市民が参画できる機会の充実を図ります。 また、大学などとの相互協力事業を行うなど、ボランティア・市民活動団体、NPO、企業、大学が連携したまちづくりに取り組みます。	②地域の多様な主体との連携・協働によるまちづくり推進 1行目から4行目の「政策形成過程において——市民が参画できる機会の充実を図ります。」は施策1-1-1の内容ではないかと思えます。	「1-1-1市民主体のまちづくりの推進」は地域コミュニティの強化や市民活動の推進について整理しており、「1-1-2協働のまちづくりの推進」は市民との協働や市民参加について整理しています。
4	20	1-1-2	協働のまちづくりの推進	目標の実現に向けた取組み内容	③ 協働の仕組みづくりの充実 西東京ボランティア・市民活動センターや市民協働推進センター「ゆめこらぼ」を拠点として、関係機関等との連携を図りながら、協働を円滑に進めるために必要な情報提供や支援の仕組みづくりに取り組みます。また、新たな活動の担い手の育成や市民活動のより一層の活性化を図ります。	③協働の仕組みづくりの充実のところに提案です。ボランティア促進制度を検討されてはいかがですか？ 案:商工会に働きかけて育休ならぬ「ボラ休」を推進する。 社員がボランティアで休みを取る場合、給与面や功労に報いる。 若い担い手でボランティアの活性化や副業などにもつながると思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
5	23, 24	1-2-2	多文化共生の推進	全般・施策目標	国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的違いを認め合い、外国人も地域社会の一員として、対等な関係を築きながら、共に支えあう多文化共生社会の実現を目指します。	対象を外国人住民だけでなく、市内の在学・在職・在住外国人とすることを提案します。また、【施策目標】に対等な関係を築きながらとあるのは、上から目線を意識させるので外国人を地域社会の一員としてともに支え合うに変えた方がよいと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
6	23, 24	1-2-2	多文化共生の推進	全般		「外国人」と「外国人住民」の使い方が気になりました。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
7	24	1-2-2	多文化共生の推進	目標の実現に向けた取組み内容	① 多文化への理解促進 ② 外国人住民へのサービス向上の支援	“多文化共生”を目指すのであれば、外国人住民の理解や支援だけでなく、外国人住民のまちづくり参加や市民活動といった彼らが地域に積極的にかかわって行く活動を促進してはいかがですか。我々も学びがあり、“共生”にもなるかと思えます。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
8	25, 26	1-2-3	ジェンダー平等社会の推進	全般		特に男女平等推進という視点からです。女性への支援は豊富に思いますが、もう少し、男性への働きかけや取り組み(意識改革、アンコンシャスバイアス改善、男性育休推進、男性育児指導、等々)を盛り込んではいかがですか。もちろん、実際には取り組まれているので、1-2-3の取り組み内容に書き表した方がよいと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
9	25	1-2-3	ジェンダー平等社会の推進	現状と課題	■女性は日常生活または社会生活を営むにあたり女性であることによりさまざまな困難な問題に直面することが多いことから、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」(令和6年4月施行)が制定されました。 ■女性の権利が尊重され、安心して、かつ、自立して暮らせる社会の実現を目指し、それぞれの意思が尊重されながら、最適な支援を受けられるよう、多様な支援を包括的に提供する体制を整備するとともに、早期から切れ目ない支援を行っていくことが必要です。	ジェンダー平等と言いつつ、現状と課題では女性のことばかりが語られている。■4個目「女性であることによりさまざまな困難な問題に直面することがまだまだ多いことから」■5個目「女性の権利が尊重され、」のような形で、目指すのはジェンダー平等だけれどもその前段階として女性の支援を行っていきます。という表現の方が良いのではないかと。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
10	25	1-2-3	ジェンダー平等社会の推進	現状と課題	■女性の権利が尊重され、安心して、かつ、自立して暮らせる社会の実現を目指し、それぞれの意思が尊重されながら、最適な支援を受けられるよう、多様な支援を包括的に提供する体制を整備するとともに、早期から切れ目ない支援を行っていくことが必要です。	5番目の(女性の権利が尊重され)は、既に1-2-1で権利が出てるので(その権利が尊重され)を取り、(女性が安心して)で始めて、(それぞれの意思が尊重されながら)を取る。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
11	26	1-2-3	ジェンダー平等社会の推進	目標の実現に向けた取組み内容	① ジェンダー平等の取組の推進 男女平等参画推進計画・女性の職業生活における活躍推進計画に基づき、男女平等推進センター「パリティ」を拠点として、講座の開催や交流機会の拡大、ジェンダー平等についての情報提供を進めます。	① ジェンダー平等の取り組みの推進について 情報提供にはぜひ若者を対象としたものも入れて欲しい。平等の前段階になるが、デートDVなども実際にあるようなので中学生等への情報提供や児童センターでの啓発活動など具体的に伝えて欲しい。 よって、文書的な例としては「パリティ」を拠点として若者も含め多くの人に、講座の開催や交流機会の拡大、ジェンダー平等についての情報提供を進めます。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
12	26	1-2-3	ジェンダー平等社会の推進	目標の実現に向けた取組み内容	② 相談機能の充実 配偶者暴力対策基本計画に基づき、女性を取り巻く多様な問題に対応するための相談体制の強化を図るとともに、誰もが個人として尊重しあえる意識を醸成するための啓発活動を進めます。	②配偶者暴力対策基本計画・・・「女性を取り巻く多様な問題」とありますが、女性からの相談だけでなく、男性からの相談も増えています。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
13	28	1-3-1	開かれた市政の推進	目標の実現に向けた取組み内容		情報など発信についてはふれられていますが、市民の声をきく機会も大切だと感じます。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
14	33, 34	2-1-1	子どもの権利の尊重と参画の推進	全般	■未来の担い手である子どもが、豊かな人間関係の中でさまざまな体験や学習を通して主体性や社会性を育むことができるよう、家庭や学校以外の場として、安全・安心に過ごせる場所や機会を確保していくとともに、子ども・若者の社会参加の促進や、子どもや若者の育ち・自立を地域社会全体で見守り支える体制の一層の強化が必要です。	33pには若者の記載があるが、34p取組みには若者について取り上げられていないことが気になりました。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
15	33	2-1-1	子どもの権利の尊重と参画の推進	現状と課題	■未来の担い手である子どもが、豊かな人間関係の中でさまざまな体験や学習を通して主体性や社会性を育むことができるよう、家庭や学校以外の場として、安全・安心に過ごせる場所や機会を確保していくとともに、子ども・若者の社会参加の促進や、子どもや若者の育ち・自立を地域社会全体で見守り支える体制の一層の強化が必要です。	【現状と課題】7行目最後は 若者の→若者が	修正します。

No.	ページ番号	施策番号	施策名	項目	修正前	審議会にていただいた意見	事務局の考え方
16	34	2-1-1	子どもの権利の尊重と参画の推進	目標の実現に向けた取組み内容	② 子どもが安心して過ごし、育ち学べる場所の確保 子どもたちの居場所、さまざまな体験できる機会、世代を超えた交流機会の確保に引き続き取り組みます。また、学校・家庭・地域が連携することで子どもたちの地域社会への参画意欲を促し、子どもたちが自ら考えて行動し、成長していく環境を整えます。 ③ 子どもの自立支援や社会参加の推進 子どもが、自立した個人として、ひとしく健やかに成長することのできる社会の実現に向け、子どもの年齢及び発達程度に応じ、その意見を尊重し、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会や多様な社会的活動に参画する機会が確保されることが必要です。	【目標の実現へ、、、】5行目 体験できる→体験ができる 11行目 表明→発信	修正します。
17	33, 34	2-1-1	子どもの権利の尊重と参画の推進	—	—	子どもの権利の尊重と参画の例として挙げられる川崎市の取り組みとして「川崎市子ども夢パーク」がある。川崎市子どもの権利に関する条例のもとに子どもたちからどのような公園にしたいか意見を聞き、一緒に考え作り上げた公園である。西東京市子どもをど真ん中にし、子どもの意見表明権を大切にすると謳っているのだから、このような形に残る取り組みをして欲しい。子どもが安心してありのままの自分でいられる場所は、子どもの自主性も伸ばし生きる力を育むと思われる。	子ども条例を踏まえ、公園づくりを含め、市の各種事業を実施するには子どもからの意見聴取を行います。
18	35, 36	2-1-2	子どもの育ちの支援	全般	—	人権に関する記載は、2-1-1とだぶりを感じますが、ここでは、特に支援が必要な子どもやいじめ虐待を受けている子どもを対象にした人権保護という観点で書かれていると理解してよいですか？ “子ども家庭センター”の創設検討が課題に上げてますが、取り組み内容にありません。子ども家庭センターは2-2-1, 2-2-2にも関係ありそうです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
19	37, 38	2-2-1	子育て支援の充実	全般	—	子育て家庭に情報を届けることも大切だと思う。子育て世代が取りやすい情報発信について記載があるとよいと思う。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
20	37, 38	2-2-1	子育て支援の充実	現状と課題・目標の実現に向けた取組み内容	■子育てグループや地域の自主サークルなどへの支援を通して、楽しみながら子育てができる環境づくりを進めるとともに、住環境や公園等の整備、市のプロモーション等の取組と連携しながら、全ての子育て世代がいきいきと住み続けられるまちづくり・子育て支援の取組を展開する必要があります。	現状と課題の4つ目に“子育ては楽しい”という視点が書かれています。取り組み内容では、子育ての大変さや負担についての豊富な対策が書かれていて、大変、結構と思いますが、子育て＝苦労だけでなく、“子育ては楽しい”という視点の支援も取り組みにあった方が子育てに対してはナッジですね。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
21	38	2-2-1	子育て支援の充実	目標の実現に向けた取組み内容	③ 地域における児童の発達支援の充実 加速度的に高まっている子どもの発達に関するニーズに対応するため、庁内及び地域との連携を進め、子どもの成長過程に応じた切れ目のない支援の提供に努めます。また、児童発達支援センターひらぎが中核的な役割を担う機関として、関係機関との連携の中で発達を支援していきます。	③ 地域の→地域に	修正します。
22	38	2-2-1	子育て支援の充実	目標の実現に向けた取組み内容	—	取り組み内容が全体的に困っている人に対してと感じる。特に困ってなくても子育てには不安はつきものなので、乳児検診や予防接種に行きつたり、また保健師さんのちょっとした言葉に傷ついたりする。生む前から子供が大きくなるまで伴走していく取り組みについても書いておきたい。 加えて、子どもの医療費助成が高校生等までになっていますが、以前中学生までが助成対象だった時、母親たちは駆け込み的にいろいろな医療機関を受診させ、薬をもらいためておくと話していました。医療費の助成は大切で少し有難いことで皆のぞみですが、一方でその医療費の財源はどこなのか、持続可能な仕組みとしてやっていくための市民の心構えのようなものも啓発が必要と感じています。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
23	39, 40	2-2-2	幼児教育・保育の充実	全般	—	ここは、2-2-1施策の対象に含まれるのではないかと思います。“保育”という過程を特別に抽出して施策にしていると思います。施策とはせず、2-2-1に包含し、取り組み内容に保育についての取り組みを加えたらよいと思います。そうは云っても、“保育”だけは特別視しておく必要があるということであれば、その限りではありません。	現状では多様な保育ニーズ(一時保育、病児・病後児・障害児・医療的ケア児への対応)など、取組を進めることが必要であると認識しており、施策として整理しています。
24	42	2-3-1	学校教育の充実	全般	—	学校教育の中にも2-1-1で謳ったような意見表明が尊重されるような記述が欲しい。 子どもがど真ん中と言いつつ、子どもが生きる力を身に着けるには、学校現場でも自分の意見を言い、他人の意見に耳を傾け、自ら折り合いをつけていく経験こそが今後の生きる力を育むと思う。ここに書くのは違うということであれば、2-1-1の③方で学校でも進めていくという記述が欲しい。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
25	42	2-3-1	学校教育の充実	目標の実現に向けた取組み内容	③ 個に応じた教育の充実	③個に応じた→個々人に応じた	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
26	44	2-3-2	学校と地域の連携による教育力の向上	目標の実現に向けた取組み内容	① 学校・家庭・地域の連携支援 学校・家庭・地域が連携する登下校時の見守り活動や、児童・生徒の地域活動、交通事故防止のための安全対策など、地域ぐるみの活動を支援します。また、地域の人々に学校に対する理解を深めてもらうとともに、学校と地域が相互に連携し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える体制の構築に取り組みます。	①学校・家庭・地域が連携する～ の中に学童クラブも入れたほうが良いのではないかと。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
27	45, 46	3-1-1	地域福祉の推進	全般	—	現状と課題において、人材不足が喫緊の課題とされていますが、取り組み内容では、③として、②コミュニケーションの場の創出の後に記載されています。ここだけではなく、全体を通してですが、現状の課題と取り組み内容の記載については、重大性や緊急性を優先して記載順位に配慮されてはいいかかと思えます。	ご意見を参考に、「現状と課題」と「目標の実現に向けた取組み内容」については全体的に整理します。
28	46	3-1-1	地域福祉の推進	目標の実現に向けた取組み内容	④ 福祉に関する相談体制の充実 福祉や生活に関するあらゆる相談を受け付ける「福祉丸ごと相談窓口」を通して、さまざまな分野の相談支援機関と相談者をつなぎ、課題解決に向けた支援を行います。また、市民にとって身近な全世代型の相談体制の強化を進めます。	【現状と課題】にあるよう、ひきこもりやヤングケアラーのように、相談に繋がりにくい、支援が届かない人、潜在的な相談者に対する取組について、【取組み内容】の④にアウトリーチや寄り添い支援など取組み内容が記載されるとよいと思う。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
29	49, 50	3-1-3	障害者福祉の充実	全般	—	障害者→障がい者	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
30	49, 50	3-1-3	障害者福祉の充実	全般	—	他機関や地域などとの連携の視点が入るとよいと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
31	50	3-1-3	障害者福祉の充実	目標の実現に向けた取組み内容	② 障害や障害のある人に対する理解の促進 障害のある人たちがかけがえのない個人として尊重され、障害の有無にかかわらず相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する理解を深め、お互いを理解し合うことにより、社会的偏見や誤解をなくすための普及・啓発活動や交流の機会づくりを進めます。	②お互いを理解し合うことにより⇒お互いを理解し合うために	修正します。
32	51	3-1-4	社会保障制度の運営	施策名称	—	“社会保障制度の運営“ですが、“運営“とは仕事なので施策にならないように思います。”社会保障制度の健全かつ安定的な運営“でしょうか？	引き続き関係部署とも調整を行います。施策名称はこれまでの計画との整合もあるため、施策目標の中等で検討したいと考えています。

No.	ページ番号	施策番号	施策名	項目	修正前	審議会にていただいた意見	事務局の考え方
33	54	3-2-1	健康づくりの推進	現状と課題	■生涯にわたり健康に暮らしていくために、市民一人ひとりが自身の健康課題に気づき、健康意識を高め、行動変容につなげる必要があります。 ■疾病の早期発見・早期治療のためには、健康診査・がん検診の受診率向上を図ることが重要です。また、乳幼児期から高齢期まで、ライフステージに応じた健康教育・食育、健康づくりに関する情報提供等により、健康に対する意識を醸成することが重要です。	現状と課題における一番目の“市民一人ひとり――行動変容につなげる必要があります”と二番目の“また、乳幼児から高齢期まで――醸成することが重要”は、ほぼ同じことを言っていないですか？	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
34	55	3-2-2	高齢者の社会活動や生きがいづくりの充実	現状と課題	■本市の高齢者人口は今後も増加する見込みであるのに対し、生産年齢人口は減少が見込まれることから、高齢者が地域で役割を持って活躍できる地域づくりが重要です。	高齢者が、生産という社会的な役割が終了して支援を要する人たちとだけ位置づけてしまうと、今後の人口動態からみて、高齢者が主要な人口割合を占めるわけですから、社会がしぼんでしまいます。人口の核となる高齢者が、積極的に社会を担うといった意識醸成や機会の必要性を課題に挙げ、取り組みを創れませんか。それが今後の日本の生き残りと思えます。難しければ、現状と課題の1番目の文章ですが、“高齢者が地域で役割をもって活躍し地域づくりの一役を担うことが重要です。”に変更できればと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
35	57, 58	3-2-3	障害者の社会参加の推進	全般		「障害者」の害の字をひらがなにすることを検討頂きたいです。 条例などの整合性が必要なかもしれませんが、市民委員の私個人の意見としては、総合計画では全て「障がい者」と明記し、障がい者と健常者との間にある溝を少しでも埋めたいと考えております。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
36	57, 58	3-2-3	障害者の社会参加の推進	現状と課題・目標の実現に向けた取組み内容		“支えてと受け手を超えて”、という記載がどこかでありますが、障害者にも、彼らの経験を踏まえて、誰かを支えてあげられるという意識醸成と機会を課題と取り組みと盛り込めませんか。そうすることで、誰かの役に立つということが彼らの生きる気力を作り出せると思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
37	58	3-2-3	障害者の社会参加の推進	目標の実現に向けた取組み内容		「e-スポーツの普及」により社会参加を促す文言の加筆を検討頂きたいです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
38	59	4-1-1	みどりの保全・活用	現状と課題	■次世代に良好な環境を引き継いでいくためには、公園施設のバランスのとれた配置を視野に入れつつ、市民との協働による取組や多様な世代の公園ボランティアの育成、民間活力の活用などにより、有効活用をする必要があります。	■2個目 3行目 何を有効活用するのか良くわからない。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
39	59	4-1-1	みどりの保全・活用	現状と課題	■生産緑地の指定期限が令和4年に到来し、生産緑地の宅地化等が進むことが予想されることから、生産緑地に係る制度の改正・創設を受けた、都市農地の貸借や農業者の経営改善について、更なる取組の推進が課題となっています。	4番目の「指定期限が令和4年に到来し」文意が不明です。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
40	61, 62	4-1-2	みどりの空間の創出	現状と課題・目標の実現に向けた取組み内容		取り組みの中に公園等にベンチを増設するような内容が欲しい。 以前アスタで、市民の方に参加してもらったワークショップ等のパネル展示をした時に、付箋で市民の方の意見をもらっていた。高齢と思われる方が座るところを多くしてほしいという希望を書いていた。それも複数見受けられた。近所でもよく一休みしている高齢者を見かける。健康応援都市としても高齢者が気軽に外出できるよう、あそこまで行ったら一休みしてまた歩こうと思えるようベンチ等がそこそこにあると良いと思う。 その取り組みが4-1-2なのか、3-2-1なのか、はたまた5-1-1に関するものなのかかわからないが、連携して取り組んで欲しいと思う。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
41	62	4-1-2	みどりの空間の創出	目標の実現に向けた取組み内容	③ みどりの質の向上 市内に点在するみどりをつなげ、みどりのネットワークを形成することで、みどりの質の向上を図ります。また、既存の質の高いみどりについては、積極的に保全し、活用を図ります。	“みどりのネットワーク” 良いワードですね。全体を通して用語説明パートはあると思いますが、みどりのネットワークの説明があったらいいですね。点在する公園ですが、どこも似たような大きさの(小さい?)似たようなデザインの公園にするのではなく、それぞれの公園にテーマがあったりするといいですね。公園によって花の種類を変えとか、ガーデンデザインを変えとか(イングリッシュガーデン、フランス式ガーデン、ロックガーデン等々)とか、ガーデンデザインによって露店があり異なる飲み物や食べ物を提供しているとか、催し物も特徴により季節によりガーデンごとに異なるとか、老若男女集まれる公園もいいですが、世代ごとに集まれる、楽しめる公園を創るとか。	今後、全体のレイアウトを検討する中で、注釈等を含め、整理します。
42	62	4-1-2	みどりの空間の創出	目標の実現に向けた取組み内容	③ みどりの質の向上 市内に点在するみどりをつなげ、みどりのネットワークを形成することで、みどりの質の向上を図ります。また、既存の質の高いみどりについては、積極的に保全し、活用を図ります。	③みどりをつなげ、みどりのネットワークを形成、みどりの質の向上という記載がありますについて、意味が分かりにくいと思いました。また、質の高いみどりとは、どのようなみどりを指しているのか分かりませんでした。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
43	64	4-2-1	ゼロカーボンシティの推進	目標の実現に向けた取組み内容	② 公共施設から排出される温室効果ガスの削減 行政においては、環境マネジメントシステムの運用などに率先して取り組み、環境施策の実施状況の点検を定期的に行うとともに環境負荷の低減に努めます。また、西東京市地球温暖化対策実行計画・事務事業編に基づき、市職員の環境配慮行動や事務事業において排出される温室効果ガスの抑制のための対策に引き続き取り組みます。あわせて、公共施設の内装等の木質化や小規模公共施設における木造化の検討を進めます。	②なぜ木質化、木造化が良いのか補足が欲しい。 学校内に現在の太陽光発電量はどれくらいかというパネル表示があるが、市民の皆さんにも今学校でどれくらい太陽光発電しているか見える仕組みがあると市の取り組みが見える化できると思う。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
44	64	4-2-1	ゼロカーボンシティの推進	目標の実現に向けた取組み内容		西東京市に所在する事業者に対しても、意識情勢や情報提供だけでなく、もう少し積極的な取り組みがあったらいいですね。例えば、ゼロカーボン目標の設定とか、西東京市事業者によるゼロカーボン会議の設定開催とか、西東京事業者のゼロカーボン取り組みの広報紹介とか、西東京市による「クレジット」とか、ゼロカーボン積極事業事業者に対する減税あるいは事業者製品の購入支援とか。	具体的な取組については、今後事業を検討する中で調整します。
45	65	4-2-2	循環型社会の構築	現状と課題	■市民、事業者、行政がそれぞれの役割を定め、三者の協働により、「ごみをごみとしない」ことを目指し、ごみの発生抑制や資源化の推進に取り組み、循環型社会の構築を一層進めることが求められています。	事業者、自治体、消費者は、これまでの市民、事業者、行政の表記と変える意味がありますか？	国の法令等を踏まえ記載していますが、今後ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
46	66	4-2-2	循環型社会の構築	目標の実現に向けた取組み内容		ごみは市民の生活に直結していることだからこそ、ごみ減量、資源化の取組をしている住民活動などとの連携が取組みにあるとよいと思いました。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。

No.	ページ番号	施策番号	施策名	項目	修正前	審議会にていただいた意見	事務局の考え方
47	67, 68	4-2-3	生活環境の維持	—		PFASの問題はどうしますか？ 確か、市長が国の基準値範囲内と回答していると思いますが、米国の基準値大幅改定や国も調査結果によっては対応変更すると思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
48	68	4-2-3	生活環境の維持	目標の実現に向けた取組み内容	① 大気汚染などの公害の防止 大気、水質、地下水、騒音、振動などの継続的な調査やモニタリングなどにより、問題の早期発見に努めます。また、放射性物質やPM2.5などの広域的な問題への対策のために、国や東京都、近隣自治体などと連携して対応していきます。さらに、大気汚染防止対策の一つとして、低公害車や電気自動車などの普及啓発に努めます。	①4行目、自体体→自治体	修正します。
49	70	5-1-1	住みやすい住環境の整備	目標の実現に向けた取組み内容	② 駅周辺や各地域の特性に応じた特色あるまちづくりの推進 都市機能の向上等が望まれる駅周辺については、立地適正化計画に基づき、まちの顔にふさわしい整備を進めます。また、各地域においては、権利者や事業者、商業者などの関係者等との連携を強化し、市民の意見も取り入れながら、それぞれの地域の特色を活かしたまちづくりを進めます。	②3行目、市民の意見も → 市民の意見を	修正します。
50	71	5-1-2	体系的な道路網の整備	現状と課題		現状と課題を読んでいると、都市計画道路の整備は計画通り進んでいないことが課題であったりするのではないかと感じてしまいます。取り組みの記載は“計画通りに進めます”になってますが、計画通り進んでいればこの記載でよいですが、遅れていたりしたら、記載に工夫が必要と思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
51	72	5-1-2	体系的な道路網の整備	目標の実現に向けた取組み内容		目標の実現に向けた取組み内容の中に「無電柱化による歩道拡幅」の加筆を検討いただきたいです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
52	73	5-1-3	人と環境にやさしい交通環境の整備	現状と課題	■市内の踏切については、交通の円滑化や事故の低減に向けた対策を検討し、東京都の踏切対策基本方針における鉄道の連続立体交差化の検討対象区間では、踏切をなくし、自動車や歩行者がともにスムーズに通行できるよう、道路と鉄道の立体交差化の実現に向けて取り組む必要があります。	■二つ目、「連続立体交差化の検討対象区間では、踏切をなくし、～」を「連続立体交差化の検討対象区間を含め、踏切をなくし、～」に変更して頂きたい。また、目標の実現に向けた取組み内容にも、市内にある踏切をなくすよう、東京都などと連携を強化していく文言の加筆を検討頂きたいです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
53	74	5-1-3	人と環境にやさしい交通環境の整備	目標の実現に向けた取組み内容	② 歩行者、自転車、車が共存するまちづくりの推進 歩行者、自転車、車それぞれの通行状況に応じた、道路空間の再配分の検討などにより、安全な道路空間が確保された歩行者、自転車、車が共存するまちづくりを進めます。また、シェアサイクルの普及促進により、徒歩や自転車などの環境にやさしい移動手段への転換を図ります。	②カーシェアリング、自動運転車なども入れてはいいかがでしょうか？	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
54	76	5-2-1	災害や地域の危機に強いまちづくりの推進	目標の実現に向けた取組み内容	② 災害時の協力体制の確保 災害時における市民との協力体制を構築・強化します。また、地域、関係機関、行政が連携して、災害を想定した訓練や協力体制の構築に向けた取組を行うとともに、災害時においてスムーズな避難ができるよう、子どもや女性、高齢者や障害のある人などに配慮した対策や要配慮者への支援の仕組みづくりに努めます。	②の3行目、高齢者や障害のある人、、、の後に、外国人の記載をしてはどうか。災害時に外国人は取り残されがちではないか。外国人への視点を持って取組内容の検討をして欲しいと思いました。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
55	77, 78	5-2-2	交通安全・防犯等の推進	全般		「高齢者の特殊詐欺被害の対策」等の文言の加筆を検討頂きたいです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
56	81, 82	6-1-2	起業・創業支援の充実	全般		多様な働き方としては、女性だけではなく、ひきこもりの若者や元気な高齢者など、様々な対象が考えられると思いました。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
57	81, 82	6-1-2	起業・創業支援の充実	目標の実現に向けた取組み内容	② 女性の多様な働き方の実現に向けた支援 子育て世代の女性を中心とした、起業・創業及び就労を支援するためのセミナーやイベント等を開催します。また、事業者同士の交流の場やビジネスマッチングの機会の創出に取り組めます。	②の取り組みはとても有意義と思っています。この取り組みをシニアや若者にも広げられないだろうか。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
58	81	6-1-2	起業・創業支援の充実	現状と課題	■本市においては、「創業するなら西東京市」を掲げ、様々な起業・創業支援の取組を進めてきました。引き続き、新たな産業が根付き、地域の産業として発展できるよう、また、新たなチャレンジができる気運と活力あるまちとなるため、分野横断的な連携及び本市独自の創業支援事業の活用促進に向けて、さらに取組を推進する必要があります。	現状と課題に“創業するなら西東京市”とありますが、このタイトルであれば市外に対するプロモーションの重要と思いますが、取り組みにありますか？	具体的な取組については、今後事業を検討する中で調整します。
59	83	6-2-1	まちの魅力の創造	施策名称		項目を「まちの魅力の創造と発信力強化」として頂きたいです。	施策名称の変更は難しいと考えていますが、内容については今後事業を検討する中で調整します。
60	84	6-2-1	まちの魅力の創造	目標の実現に向けた取組み内容	② 水とみどりを活かしたまち歩きの推進 水とみどりに親しめる空間やまちを歩いて楽しめる環境を活かしたまちづくりを進めます。また、市内に点在する公園や歴史資源と散歩道などをネットワーク化させ、誰もがまち歩きを楽しむことができる取組を行います。	②水とみどりに親しめる空間とあるが水というのが東久留米なら湧水もあるが、唐突感がある。何を指しているのか示して欲しい。	現状では石神井川沿いの東伏見公園周辺をイメージしています。
61	83, 84	6-2-1	まちの魅力の創造	—		姉妹・友好都市について、ふれてもいいのではないかと思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。

No.	ページ番号	施策番号	施策名	項目	修正前	審議会にていただいた意見	事務局の考え方
62	83, 84	6-2-1	まちの魅力の創造	—		6-1-1に「めぐみちゃん」が出てきたので、6-2-1に西東京ブランド「いこいーなちゃん」も入れたいですね。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
63	83, 84	6-2-1	まちの魅力の創造	—		何はさておき、西東京市民自身にさらにまちの魅力を知ってもらう啓発活動も重要と思います。西東京市民が、市外の人々に「どんな街？」と尋ねられた時に自信と誇りをもって「こういう街です！」とこたえられれば、シンプルで大きな広報活動になります。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
64	85, 86	6-3-1	生涯学習環境の充実と主体的な学びの支援	—		公民館と図書館は、学習機会という点で役割が異なります。見方によってはどっちつかずの感があります。私は個人的には、はっきりと役割を分けて、公民館は地域や生活の課題について、集い、知り、学び、共有し、検討し、解決していく場と機会に特化し、一方で図書館は、まさに生涯学習の場と機会の提供役割の責任と権限を持たせ、市の生涯学習についてはすべて図書館が立案・実施していくといった図書館に能動的な行政役割をもたせてはどうかと思います。そうすることで市民も図書館を活用しますし、そうしないと図書館の未来が危ういように思います。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
65	89	6-3-3	文化芸術活動の振興	現状と課題		現状と課題が目標の実現に向けた取組み内容の中に「PR親善大使の活用」等の文言の加筆を検討頂きたいです。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。
66	89, 90	6-3-3	文化芸術活動の振興	—		文化芸術を歴史や伝統といった過去からの継続や存在するものの範囲で考えず、これから西東京市の新たな文化を創造するという試みを考えてはどうですか？ 東京では、アートや音楽は、劇場や美術館がある場所に特化しており、祭りは下町のものといった感があります。西東京市として何か新しい文化を創造していく取り組みができれば、まちのブランド化、市民のまちへの愛着促進、まちのプロモーションにもつながります。例えば、映画撮影セットを町の至るところに備えて、西東京市を映画も町にするとか。	ご意見を踏まえ関係部署と調整します。